

生物多様性に支えられる私たちの暮らし

私たちの日々の生活は、生物多様性から数え切れないほどの様々な **恵み** を受け取っています
一方で、私たちの日常の活動は、生物多様性に **影響** を与えています

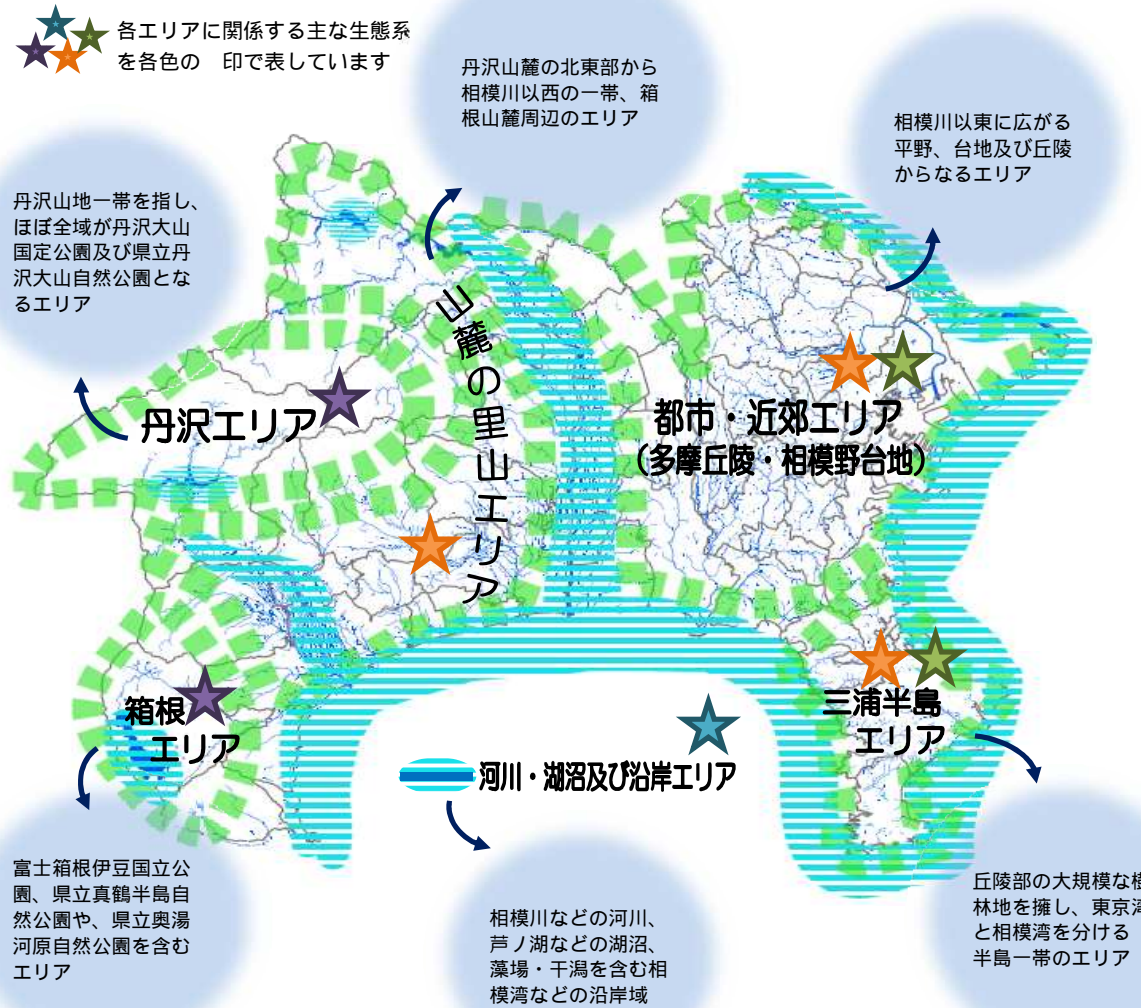
生物多様性による様々な恵み



本県の主な生態系と県土のエリア区分

かながわ生物多様性計画では、地形、気候、土地利用や産業構造などを踏まえて、
本県における主な生態系を4つのまとまりでとらえ、
「**本県の主な生態系**」に着目して県土を6つのエリアに区分しています

エリアの概要



本県の主な生態系

<p>山地・森林生態系</p> <p>山地の森林を主体として、溪流や湧水なども要素として構成</p>	
<p>里山・農地生態系</p> <p>水田などの農地と周辺の二次林を中心として、集落や水路、ため池なども要素として構成</p>	
<p>都市生態系</p> <p>人口の集中と産業の集積などにより都市的土地利用が進む中で樹林地や公園、農地などの小規模な生態系を要素として、モザイク状に構成</p>	
<p>陸水生態系と沿岸域</p> <p>河川や湖沼、藻場や干潟を含む内湾を中心とした沿岸域を要素として構成</p>	

生物多様性の保全の取組

「**県土のエリアに即した取組**」と、「**エリアをまたぐ取組**」によって生物多様性の保全を進めるとともに、「**生物多様性の保全のための行動の促進**」に取り組めます

県土のエリアに即した取組

丹沢エリア

自然環境の劣化からの再生を目指して、ブナ林等の保全・再生、公益的機能の発揮を目指した森林の整備、ニホンジカの管理、自然公園の適正利用を図るための取組を進めます



丹沢山地のニホンジカ

箱根エリア

箱根山地等の景観と生態系の保全などを図るため、自然公園の適正利用を図る取組を進めるとともに、公益的機能を生かすための森林整備やニホンジカ・ニホンザルの管理などの取組を進めます



自然公園施設(歩道)の維持・補修管理

山麓の里山エリア

生物多様性の保全を含めた農業の有する多面的機能と、それを支える農林業の営みを維持するため、里地里山の保全等の促進や地域における農地等保全の共同活動への支援、野生鳥獣との棲み分けに向けた対策などを進めます



共同活動への支援(産地野菜の直売)

都市・近郊エリア

(多摩丘陵・相模野台地)

都市に残された身近な自然を保全するため、都市公園の整備や適切な管理運営を行うとともに、トラスト制度など多様な主体との連携・協働による緑地の保全、里地里山の保全等の促進、環境保全型農業の推進などの取組を進めます



茅ヶ崎里山公園

三浦半島エリア

三浦半島に残された自然を保全するため、トラスト制度など多様な主体との連携・協働による緑地の保全、地域資源を生かした自然とのふれあいや体験学習の場の提供、環境保全型農業の推進、アライグマ等の防除などの取組を進めます



県立城ヶ島公園

河川・湖沼及び沿岸エリア

生きものにとって、かけがえのない生きもの・生育環境となっている河川・湖沼及び沿岸域を保全していくため、生きものに配慮した川づくりや砂浜の回復・保全、持続可能な水産業などを進めます



多自然川づくり